

『建設キャリアアップシステム (CCUS)』

Construction Career Up System

岐阜県における活用について

令和3年3月 岐阜県技術検査課

【岐阜県発注工事における CCUS 活用モデル工事の導入について】

岐阜県発注工事における建設キャリアアップシステム（CCUS）活用モデル工事の導入

- 令和元年 10 月、入札契約適正化指針（閣議決定）において、公共発注者は CCUS 活用推進に努めるべき旨が明記された。
- CCUS の機能が発揮されるためには、元請事業者による現場でのカードリーダー設置や、技能労働者による日々のカードタッチが推進される必要がある。
- 『業界共通の制度インフラ』として CCUS が普及浸透するよう、公共工事における積極的な制度の活用を促す観点から、岐阜県発注工事における CCUS 活用モデル工事の導入を決定した。
⇒ 「技能労働者の能力評価の見える化」が目的

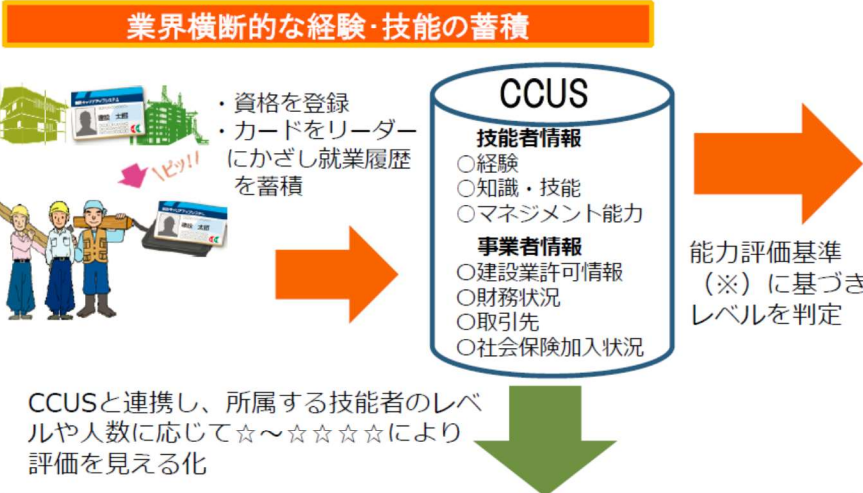
（モデル工事の概要）

- ◎ 工事成績の加点 （CCUS 等の利用状況を踏まえ、工事成績評定「創意工夫」で加点）
- ◎ 一部費用の計上 （カードリーダー費用、カードタッチ費用を現場管理費に積上げ計上）

【CCUS の概要 1】

建設キャリアアップシステム(CCUS)の取組

- 「建設キャリアアップシステム (CCUS)」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組み
- 若い世代にキャリアパスと処遇の見通しを示し、技能と経験に応じ給与を引き上げ、将来にわたって建設業の担い手を確保し、ひいては、建設産業全体の価格交渉力を向上させるもの



専門工事企業の見える化

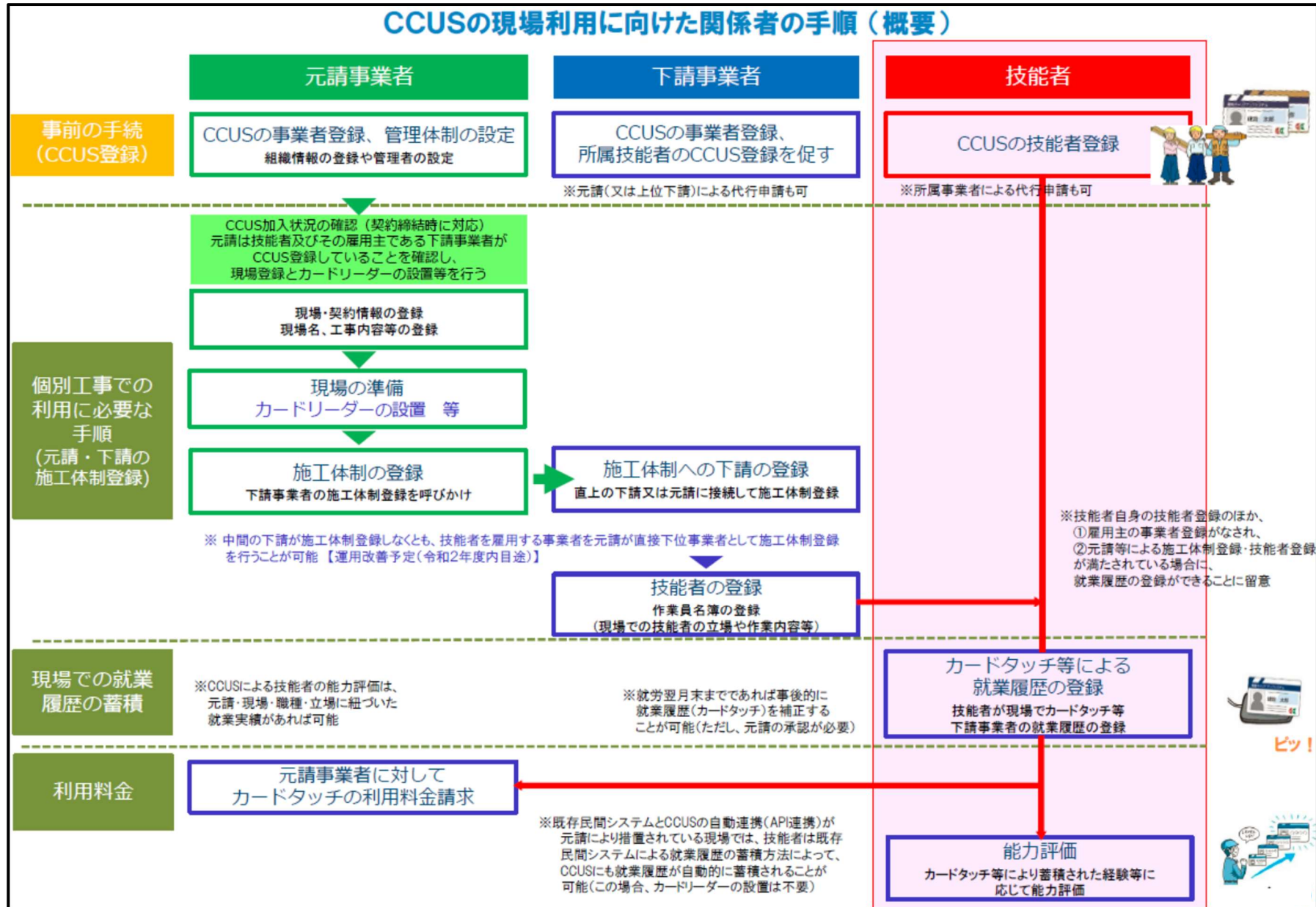
項目区分	項目	申請内容 (イメージ)
基礎情報 ☆☆☆☆	建設業許可の有無	建設業法上の建設業許可 有
	建設業の許可年数	○○年
	財務状況等	○○指標 取引先: △△銀行 ○○支店
施工能力 ☆☆☆☆	社員数	○○名 (雇用)
	建設技能者の人数	キャリアアップカードの保有人数 ○○名 キャリアアップカードのレベル4+○名 レベル3+○名 レベル2+○名 レベル1+○名 動員力 ○○名 ■病院、□ビル
コンプライアンス ☆☆☆☆	施工現場	建設業法による監督処分、労働基準関係法令違反 無
	建設業法の法令遵守、労働基準関係法令違反の状況	雇用保険、健康保険、年金保険 加入



(例) 各職種における賃金目安

呼称	団体	賃金目安 (年収) の設定額		
		レベル2	レベル3	レベル4
型枠技能者	(一社)日本型枠工事業協会	550万円	640~590万円	820~620万円
機械土工技能者	(一社)日本機械土工協会	400万円	600万円	700万円
トンネル技能者	(一社)日本トンネル専門工事業協会	750~500万円	1100~850万円	1200万円
基礎ぐい工事技能者	(一社)全国基礎工事業団体連合会	462~344万円	673~576万円	723~620万円

【CCUSの概要2】



【岐阜県における CCUS 活用モデル工事の概要】

◆ モデル工事における取組み実施状況を踏まえ、「工事成績の加点」及び「一部費用の計上」を行う。

実施概要

(対象工事) 岐阜県県土整備部が発注する工事のうち、発注機関が指定する「土木一式・A等級工事」

※ 初年度は、各土木事務所1件程度を指定工事として実施

(評価基準) 工事契約後、以下に示す条件を達成した場合は、工事成績評定にて加点

CCUS 利用条件	基準
事業者登録	元請のみ（下請の登録は求めない）
技能者登録	1名以上
現場登録（管理者ID(現場管理者)登録）	当該現場の登録
現場へのカードリーダー設置	実働日数30日以上ICカードを読み取る

(確認方法) 発注者は、受注者に対して、登録状況やカードリーダーの使用日数といった基準の達成状況を確認できる資料の提出を求めることにより確認

(評定への反映) 受注者が上記の基準を達成した場合、1点加点（未達成の場合も減点を行わない。）

※ 工事契約締結前に事業者登録や技能者登録を行っている場合は条件を満たすものとする

(仕様書明示) 入札公告及び特記仕様書に CCUS 活用モデル工事であることを明示

(費用負担) カードリーダー設置費用、カードタッチ費用について、実績に基づき現場管理費として積上げ計上

※ カードリーダー設置費用は新規購入に限り、最大3万円かつ1工事1台までとする